キャラクター名
七宮・輝莉(しちのみや・ひかり)

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハィロゥ ブラックドッグ	ワークス	高校生	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	15歳	性別	女
覚醒	無知	衝動	破壊	初期侵食率	31 %
出自	権力者の血統	経験	トラウマ	邂逅	友人："霧纏う紅(ロッソ・ネッビア)"

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	1	0			3
感覚	4	0	0			4
精神	2	0	0			2
社会	0	0	1			1

HP	28
行動値	10
(非装備時)	10
戦闘移動	15
全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	5		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ヴォルテック・ライン(100↓)	ＲＣ	4r+5	8	10		コンセ：ブラックドッグ+雷の槍+光の手+ピンポイントレーザー
	ＲＣ	4r+5	10	15		上記＋雷の剣(射程至近に変更)
ヴォルテック・ライン(100↑)	ＲＣ	4r+5	8	13		コンセ：ブラックドッグ+雷の槍+光の手+ピンポイントレーザー
	ＲＣ	4r+5	10	18		上記＋雷の剣(射程至近に変更)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：UGN	
コネ：情報屋	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
雷帝	P	N		
"霧纏う紅(ロッソ・ネッビア)"高嶺・緋莉	P 友情	N 驚愕		
"勤の良い鐵鬼(ギフテッドソート)"楚良・智儒	P 信頼	N 憐憫		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P： 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：ブラックドッグ	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：クリティカル値-[Lv]								
雷の槍	5	2	メジャー	視界	-	対決	-	
効果：攻撃[Lv*2+4]、同エンゲージ不可。判定ダイス-1								
紫電一閃	1	6	メジャー	-	-	対決	リミット	
効果：C値-1、1シーン1回。雷の槍と組み合わせ。								
ミカヅチ	3	6	メジャー	-	-	対決	Dロイス	
効果：DL+3D、1シナLv回								
雷の剣	2	2	メジャー	至近	-	対決	-	
効果：攻撃+5。同エンゲージ不可を無視。1シーンLv回								
光の手	1	2	メジャー	視界	-	-	-	
効果：組み合わせた判定を【感覚】に。								
ピンポイントレーザー	1	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果：装甲無視。攻撃-[5-Lv]。								
セキュリティカット	★	1	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果：セキュリティを切ったり電子ロックの解除が出来る								
電場障害	★	-	メジャー	視界	シーン	自動	-	
効果：電波を攪乱し、通信・レーダーを遮断する。								
真昼の星	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：視覚を極限まで拡大し、視覚強化する								
効果：								
効果：								
効果：								

昔、ある一帯の地域を治めていたという一族の本家の長女として産まれる。
決して悪事を働いているわけではないのだが、実家が暴力団的な雰囲気の家である。
両親の舎弟が居たり、部下が居たり、なんか顔が怖い人達が沢山。

昔の名残か、地域に目を向けていて、いざこざなどの解決を良く行っている。
地域からも受けが良く、慕われている両親のことが大好き。

なのだが。

自身も決してその権力を振りかざしていたわけでもなく、ただ普通に暮らしていただけなのに。
学校では一部の子達からの根も葉もないことを言われたり、いじめを受けて居たりもした。
その為か、困ってる人がいると、放っておけない。
(助けてくれない悲しみを知っているから)

現在は、実家の側にあるマンションにて1人暮らしをしている。
(土地は実家の物、マンション管理も実家が行っている)
実家に居るのが嫌になったわけではない。
ただ、いじめを受けて居た事がトラウマとなり、少しだけ実家と距離を置きたいと思ったからだ。
両親は健在、両親との仲も良好。むしろ親は子バカである。
現在のマンションも親指定。
更にこっそり護衛の為に両親の舎弟の人達が同じマンションに何人か住んでいるとかなんとか。
(舎弟の人達が住んでいるのは偶然と思っている輝莉だが、実際は親の差し金である←)